

小さなことをコツコツと

P D C A サイクルを 回し続ける



社会福祉法人 桜園
特別養護老人ホーム 桜の丘

施設概要



名称 特別養護老人ホーム 桜の丘
住所 筑後市大字西牟田6365-8
TEL 0942-53-7747
定員 特別養護老人ホーム 50名
 デイサービス（併設） 25名
 ショートステイ（併設） 20名

敷地内には社会福祉法人桜園・医療法人清友会の医療、福祉施設が隣接しています。

要介護度平均 3.96
介護職員の平均年齢 41.6歳
介護職員の常勤換算数 19人



ノーリフティングケアのあゆみ



平成21年

床走行リフトや電動ベッドへの入替・モジュール型車椅子への買替等
外部講師を招き抱え上げない介護の取り組みを行うも継続できない状況

令和2年

福岡県ノーリフティングケア普及促進事業に参加。
ノーリフティングケアは介助方法だけではない。労働安全性の取り組みであることを知る。
→職員教育、リスク集め、対応策の検討・実施・見直し等

令和3年

ノーリフティングケアとは目的を達成するための手段であることを認識。
マネジメント強化研修に参加し夢・目的を達成するための手段→目的は？
技術力強化研修に参加

令和4年

マネジメント研修・技術研修の継続。技術認定チェックに1名合格
地域連絡協議会へ参加し→筑後地域の取り組み施設との交流・取り組みを地域や学校等に発信

令和5年

令和6年

Googleフォームなどを活用し計画に沿った取り組みを実施中
福祉用具更新。職員への技術教育の継続
脱衣室の改修第1弾・・・を計画・作業日程の調整中

平行移乗がこんなに楽になるなんて・・・



抱えることはなかったが・・・介助姿勢が改善

リクライニング車椅子の座面の高さに合わせ平行移乗。重心移動が難しく前傾の力で・・・

職員の丁度よい高さに合わせて平行移乗。重心移動が難しく前傾の力で・・・



電動リクライニング車椅子の使用法勉強会

リクライニング車椅子の座面の高さを調整し、平行移動がスムーズになるように調整します。



- ◆ 安定した姿勢で介助ができる。
- ◆ 車椅子をベッドに横付けする際の移動がスムーズ。

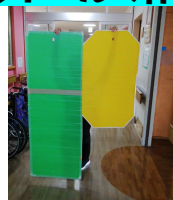


計画的な福祉用具の更新

車椅子の購入



長さ違いの ダントールの作成

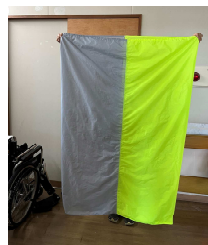


フレックス
ボード
の代用品



フレックスボード

電動ベッドの購入



グローブ・シートは
順次作成



技術研修会の継続

これまで隙間時間に少人数で行ってきましたが今年度は3日に分けて集団での技術研修を開催中

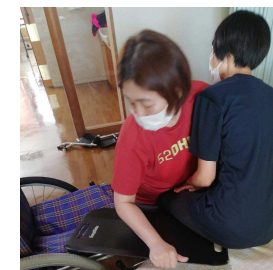


ボードに臀部が乗っていないですよ

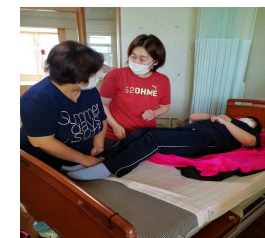


膝が付けない為椅子に座っての介助

重心移動の説明中



スライディングボードを使用した移乗



スライディングシートを使用した上方移動

Googleフォームを活用した調査の実施により効率アップ

Googleフォームを活用した腰痛調査



Googleフォームを活用した理解度チェック



削減した作業

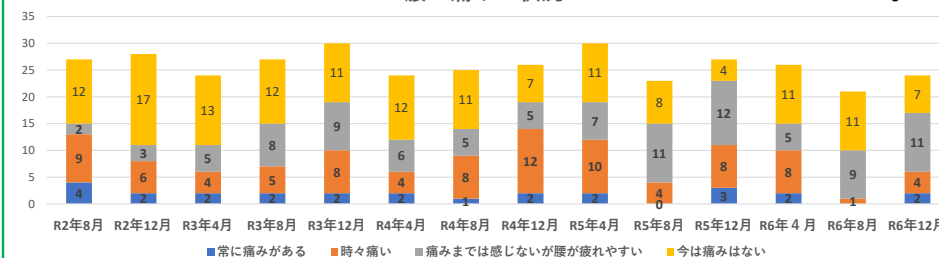
- ◆ 調査の準備(コピー・周知文章作成)
- ◆ 提出漏れがないかの確認
- ◆ 集計
- ◆ 集計結果を取りまとめ
- ◆ 理解度チェックは回答の添削作業 など



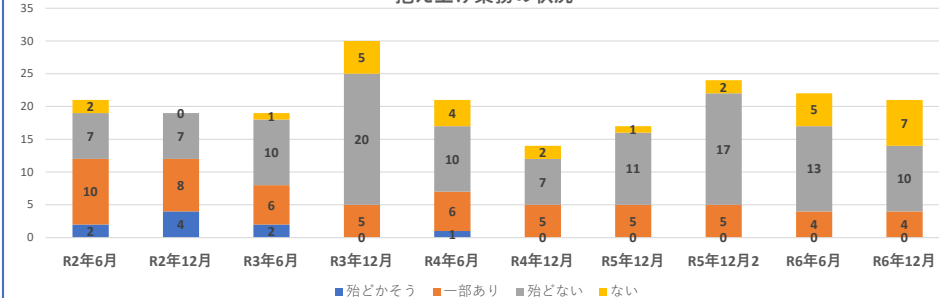
これまでの調査結果



腰の痛みの状況



抱え上げ業務の状況



事例 利用者1様の座位姿勢の見直し

⇒筋緊張が和らぎリラックスした姿勢で座位がとれるようになる

【状況】

- ・リフトで車いすへ移乗しているが奥深く着座することができず、ずり下がる座位姿勢になる。
- ・身体が硬く介助のしづらさがありスリングを見直し着脱のしやすいスリングを選択



座る

正しく座る



車椅子を傾けバックサポートに臀部を添わせながら座る。

臀部の位置がしっかりと奥の方へ着座することで骨盤が起きた状態となり座位が安定する。

姿勢と食事

【座位姿勢】 Before



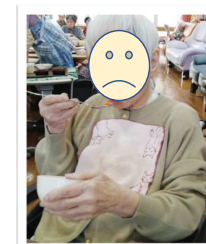
【適切な姿勢で座る】 After



【食事】 Before (全介助)

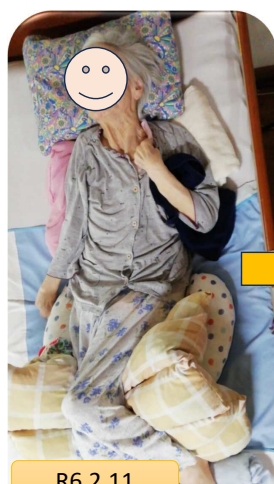


After (ほぼ自立)



車椅子に奥深く座るようになったことで姿勢が整い上肢を動かしやすいなり、自分で食事を食べることができるようになりました

ポジショニングの取り組み



R6.2.11



R6.3.15



R6.9.13



今後の取り組み目標

- ・5つの柱（リスクマネジメント・個別ケア・健康管理・教育・福祉用具管理）を軸に年間計画を作成しPDCAサイクルを回す。
- ・技術指導者の育成を進める。

2年目のマネジメント強化研修で考えた目標

法人理念「和」

～安心して長く働いて、和やかでホッとできる施設～

- ・互いに相手を大切に、協力し合う関係にあること。
- ・想いをぶつけて合っても、認め合い受け入れて「輪」になる。
- ・和やかでホッとできる施設。
- ・病氣でも歳をとっても妊婦さんでも国籍・性別を問わず安心して長く働くことができる。
- ・この取り組みを実践しながら家族・地域などと輪になっていきたい。

